

## 建設水道委員会

市の土木部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎竹内靖人 ○野村昌平 岡田康弘 川端恵美子  
近藤吉一郎 田口慎一郎 村田隆男 吉田耕造

今期定例会において、建設水道委員会に付託された議案十九件、継続審査中の請願一件について、三月十四日に委員会を開催し、慎重に審査をした。

議案十九件は、いずれも原案のとおり可決、請願については継続審査と決した。審査の中で出された主な意見、要望等は次のとおりである。

議案第百号のうち建設水道委員会の所管に属する事項については、審議の中で、木造耐震事業補助金は申込件数が少ないので、地震等

に備えて市民へ一層の周知を図るよう要望を付した。

議案第百八号については、坪井駅前の分譲宅地一区画の未売却のための減額補正であり、土地の条件は整っており今後の営業努力を望む意見が出された。

議案第百八十号平成二十三年度一般会計予算のうち建設水道委員会の所管に属する事項についての審査の中では、予算額は四十五億九千万円で二十二年度並みであるが、雇用対策、景気浮揚対策の足がかりとして活用されるよう期待するものであること、また、新設される歴史まちづくり推進室の事業充実を望む意見が出された。街並み保存事業についての質問では、城西地域への事業の広がりの可能性について説明を受けた。水門樋門の点検管理についての質問では、地元消防団とも連携して万全を期すよう要望した。

議案第百二十一号は、当該条例と都市計画で使用している文言との整合を図るための条例改正であ

る。

議案百二十四号は、グリーンヒルズ津山のガラスハウスの指定管理者を指定するもので、利用者増に向けて目標達成をするよう要望した。

議案第百二十五号、議案第百二十六号について、宅地造成などに伴う市道認定と市道延長の変更であり、市道認定のあり方、維持管理費について質問が出され、整備状況の確認を要望した。



ガラスハウス

平成十九年度請願第十三号については、下水道事業検討審議会が見直しをしている計画の確定後に地元関係者に説明し調整を図りたいたとの説明があり、引き続き審査をするため継続審査と決した。

議案第九十八号については、浄水場運転管理等業務と取納等業務の業者委託が開始されるが、水道水の供給は安全安心を第一として取組んでいきたいとのことであった。

議案第九十九号については、現在、三社と契約しているが、経営状況の改善のため、企業誘致を強く要請し、更なる営業努力を要望した。

また、当局から、空港津山道路都市計画道路について、並びに下水道事業検討審議会の経過について、津山市水道局浄水場運転管理等業務委託・取納等業務委託について、また、東日本大震災の被災地支援の報告を受けた。